

外国人親子日本語教室 実施報告（公開版）

区分：報告

掲載日：2021年4月2日

内容：2020年度外国人親子日本語教室を開催しました。

本事業は、横浜市委託事業として、文化庁令和2年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」を活用して実施しました。

開催報告

2020年度外国人親子日本語教室「おやこで にほんご」

<概要>

●目標：

- ・ 子育て、子どもの成長を支援するうえで学んでおくべき知識と、それに関連した日本語能力を習得することを通して、子育ての今後の見通しを立てる一助とする。子育ての情報や相談等地域とのつながり作りも視野に入れる。

●日時（場所）：

1. 「おやこで にほんごーオンラインで はなそう」（オンライン開催）

第1回 11月26日（木）10：00～12：00

第2回 12月3日（木）10：00～12：00

2. 「おやこで にほんごーつるみで はなそう」（鶴見国際交流ラウンジ）

第1回 12月7日（月）10：00～12：00

第2回 12月14日（月）10：00～12：00

\*ただし、第2回は参加者の都合により教室は開催せず、担当者間の情報交換会に変更

●対象：未就学の子どもおよび日本語を母語としない保護者

●講師他：

1. 「おやこで にほんごーオンラインで はなそう」 福村真紀子（東京外国語大学非常勤講師）

2. 「おやこで にほんごーつるみで はなそう」 牛島早苗、福德未来、大内二三代

（鶴見国際交流ラウンジ外国人親子カンガルーサロン）

ン）

●参加者：

1. 「おやこで にほんごーオンラインで はなそう」 親子6組9人

2. 「おやこで にほんごーつるみで はなそう」 親子7組9人



オンラインで はなそう



つるみで はなそう

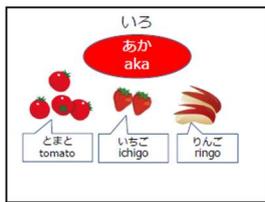
# 1. 「おやこで にほんごオンラインで はなそう」

福村真紀子（東京外国語大学非常勤講師）

当初の計画では親子日本語教室を対面で開催する予定でした。しかし、コロナ禍で小さなお子さんを抱えたご家庭では外出もままならない状況にあり、家の中でも親子で日本語を学べる機会を提供するため、オンラインで開催することにしました。

講師として、ご自身も親子サークル「多文化ひろば あいあい」を主催する日本語教師の福村真紀子さんを迎え、家でも楽しく日本語が学べる親子日本語教室を2回にわたって実施しました。

## 第1回テーマ「おべんとう」



野菜などの食材、おかずの色や名前を学びました。テキストは「おやこにほんごタイム 活動ネタ集」\*を活用しました。

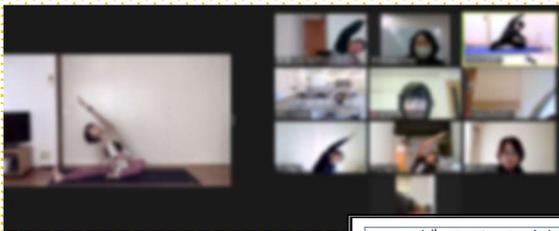
\*活動ネタ集は、YOKEのHPからダウンロードできます。  
[https://www.yokeweb.com/kodo\\_mooyashien/](https://www.yokeweb.com/kodo_mooyashien/)



各自が作りたお弁当の絵を描いて、絵を見せながら紹介しました。

また、横浜の生活についても話しました。横浜の好きなところとして、「日本の方、親切」「買い物が便利です。」などが挙げられ、みなさん、横浜の生活に満足している様子でした。

## 第2回テーマ「からだ」



手遊び歌に合わせて、体を動かしながら体の部位の名称を学んだり、親子ヨガをしながら、動きや方向を表す表現を学びました。

病院で使う表現を学び、医師とのやりとりを練習したり、各自のコロナ対策について話し合いました。

### 【アンケートのコメント(抜粋)】

「このような授業をもっと開催して欲しいです。」  
「ヨガをしていた時、体が硬かったですが、最後までしたら、楽になりました。」

## 2. 「おやこで にほんご一つらみで はなそう」

牛島早苗、福徳未来、大内二三代（外国人親子カンガルーサロン）

鶴見国際交流ラウンジと連携し、ラウンジで活動する「外国人親子カンガルーサロン」のスタッフの方々の協力を得て、ラウンジの研修室で親子日本語教室を開催しました。「外国人親子カンガルーサロン」は、生活に役立つテーマに沿って、日本の子育てに必要な情報と日本語を勉強する外国人親子向けの講座です。当日は、検温、手の消毒、ソーシャルディスタンスなど、コロナ対策にも十分気をつけて実施しました。

同じ場所と一緒に活動する楽しさ、実際に会うことによる話しやすさは、オンラインにはないメリットであると改めて感じられました。

### 第1回：「おでかけ」



手遊び歌、読み聞かせも交えながら、親子が友達を作るために必要な表現を学びました。挨拶、数字の数え方、じゃんけん等、それぞれの国の言い方も紹介しました。

後半は、折り紙を使ったクリスマスの工作をしました。はさみ等の道具の貸し借りやお互いの作品の感想など、日本語でのやりとりも実践しました。

### 【アンケートのコメント（抜粋）】

「いろいろな国のあいさつや数字の数え方を教えてもらってとても楽しかったです。」  
「いろいろな国の人と出会えてうれしいです。」

第2回：「学校」をテーマに活動を行う予定で準備しましたが、申込者全員が来られなくなりました。そこで、スタッフの振り返り・情報交換会を行いました。



第2回で行う予定だった活動内容について講師から説明がありました。就学前の子どもと親が、日本語、保育園・幼稚園、学校のことを知る機会の必要性を再確認しました。